

# 定期監査報告書

- 1 監査の期日 令和6年1月26日
- 2 監査の対象 保健福祉部 福祉課、子育て支援課、保険年金課、  
長寿支援課、健康づくり課
- 3 監査執行者 下妻市監査委員 舘野孝男

## 4 監査の方法

あらかじめ通知しておいた執行要領に基づき、関係諸帳簿等資料の提出を求め、補助職員に書類審査等の予備審査を行わせた。また、本監査においては、提出資料に基づき、関係職員から説明を受け、監査を執行した。

## 5 監査の主眼

監査に当たっては、令和5年度の財務に関する事務事業のうち、令和5年11月30日までに執行したものを対象とし、各課が処理する財務及び事務事業が適正で計画的かつ効率的に執行されていることに主眼を置き実施した。

## 6 監査結果及び意見

### (1) 過年度分収入未済額状況について

#### 【福祉課】

過年度分収入未済額は、災害援護資金5件240万900円、生活保護法返還金22件2,075万2,090円である。

#### 【子育て支援課】

過年度分収入未済額は、保育園児童負担金8件19万9,500円である。

#### 【保険年金課】

##### <国民健康保険特別会計>

過年度分収入未済額は、国民健康保険税6,212件1億2,256万2,636円である。

##### <後期高齢者医療特別会計>

過年度分収入未済額は後期高齢者医療保険料175件130万212円である。

#### 【長寿支援課】

##### <介護保険特別会計>

過年度分収入未済額は、介護保険料941件767万6,630円である。

## 〔意見〕

収入未済額の徴収対策については、さまざまな手法で収納対策の強化に取り組んでいるところだが、今後も行政サービスにおける公平性確保の観点から、更なる滞納処分の強化、収入未済額の縮減と収納率の向上に努められたい。

## (2) 歳入予算執行状況について

### 【福祉課】

歳入のうち主なものは、障害者自立支援給付費負担金 2 億 7,996 万 6,864 円、医療扶助費等負担金 1 億 8,600 万 1,650 円である。収入率は、予算現額に対し、障害者自立支援給付費負担金が 61.6%、医療扶助費等負担金が 68.8%である。

### 【子育て支援課】

歳入のうち主なものは、児童手当国庫負担金 2 億 4,697 万円、子どものための教育・保育給付費負担金 2 億 5,005 万 9,406 円である。収入率は、予算現額に対し、児童手当国庫負担金が 57.1%、子どものための教育・保育給付費負担金が 52.4%である。

### 【保険年金課】

#### <一般会計>

歳入のうち主なものは、医療福祉費及び附加給付返納金 2,269 万 3,658 円、基礎年金等事務費委託金 323 万 4,000 円である。収入率は、予算現額に対し、医療福祉費及び附加給付返納金が 59.7%、基礎年金等事務費委託金が 56.4%である。

#### <国民健康保険特別会計>

歳入のうち主なものは、普通交付金 17 億 3,360 万 784 円、国民健康保険税 5 億 2,957 万 8,535 円である。収入率は、予算現額に対し、普通交付金が 52.8%、国民健康保険税が 57.2%である。

#### <後期高齢者医療特別会計>

歳入のうち主なものは、後期高齢者医療保険料 2 億 7,227 万 8,670 円、事務費等繰入金 3,000 万円である。収入率は、予算現額に対し、後期高齢者医療保険料が 70.3%、事務費等繰入金が 67.1%である。

### 【長寿支援課】

#### <一般会計>

歳入のうち主なものは、低所得者保険料軽減国庫負担金 1,395 万 6,000 円、低所得者保険料軽減県負担金 697 万 8,000 円である。収入率は、予算現額に対し、低所得者保険料軽減国庫負担金、低所得者保険料軽減県負担金ともに 65.0%である。

#### <介護保険特別会計>

歳入のうち主なものは、介護給付費負担金(現年度分)4 億 7,366 万 4,000 円、介護給付費交付金(現年度分)6 億 6,747 万円である。収入率は、予算現額に対し、介護給付費負担金(現年度分)が 71.0%、介護給付費交付金(現年度分)が 66.8%である。

### <介護サービス事業特別会計>

歳入のうち主なものは、前年度繰越金 479 万 3,016 円、居宅支援サービス計画費収入 440 万 2,996 円である。収入率は、予算現額に対し前年度繰越金が 808.3%、居宅支援サービス計画費収入が 52.4%である。

#### 【健康づくり課】

歳入のうち主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 4,621 万 8,000 円である。収入率は、予算現額に対し 49.4%である。

#### 〔意見〕

歳入の中でも、とりわけ市の大きな財源である国民健康保険税や介護保険料等を適正に賦課し、徴収の誤りや通知の誤発送など市民の信頼を失墜することのないよう、職員によるチェック機能を確立し、慎重な事務処理に取り組みたい。

また、歳入の確保に向け、引き続き関係各課と連携し、収納対策の強化にあたられたい。

### (3) 30 万円以上の委託料契約執行状況について

#### 【福祉課】

委託料契約額は 16 件 3,676 万 6,313 円で、主なものは、生活困窮者自立相談支援事業委託料 666 万 5,000 円、成年後見制度法人後見支援事業委託料 556 万 2,000 円、その他 14 件 2,453 万 9,313 円である。

委託件数 16 件の内訳は、入札 1 件、プロポーザル 1 件、特命随意契約 14 件である。

#### 【子育て支援課】

委託料契約額は 19 件 4 億 7,444 万 3,022 円で、主なものは、法泉寺保育園保育委託料 1 億 2,416 万 9,130 円、大宝保育園保育委託料 7,342 万 8,170 円、その他 17 件 2 億 7,684 万 5,722 円である。

委託件数 19 件の内訳は、入札 4 件、特命随意契約 15 件である。

#### 【保険年金課】

##### <国民健康保険特別会計>

委託料契約額は 12 件 4,371 万 4,218 円で、主なものは、特定健康診査委託料 2,435 万 1,000 円、特定健診受診率向上対策事業委託料 463 万 1,000 円、その他 8 件 1,473 万 2,218 円、2 件は単価契約である。

委託件数 12 件の内訳は、入札 2 件、特命随意契約 10 件である。

##### <後期高齢者医療特別会計>

委託料契約額は 3 件 115 万 2,324 円で、主なものは、保険料電算処理委託料 2 件 115 万 2,324 円、その他 1 件は単価契約である。

委託件数 3 件は、特命随意契約によるものである。

## 【長寿支援課】

### <一般会計>

委託料契約額は9件2,243万1,438円で、主なものは、福祉センター管理委託料1,715万1,000円、緊急通報システム端末機器保守点検委託料149万438円、その他4件379万円、3件は単価契約である。

委託件数9件の内訳は、随意契約1件、特命随意契約8件である。

### <介護保険特別会計>

委託料契約額は8件891万5,710円で、主なものは、下妻市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定業務委託料320万円、介護給付適正化支援パッケージ委託料143万8,800円、その他4件427万6,910円、2件は単価契約である。

委託件数8件の内訳は、随意契約1件、特命随意契約7件である。

## 【健康づくり課】

委託料契約額は20件5,874万9,400円で、主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター等委託料4,722万3,000円、接種券等作成・封入委託料571万1,200円、その他4件581万5,200円、14件は単価契約である。

委託件数20件の内訳は、入札2件、特命随意契約18件である。

## 〔意見〕

委託料の契約に関し、契約の締結に際して求められる公正・公平性、透明性、競争性、経済性の確保を図る観点から、随意契約による場合、原則2者以上から見積書を徴し、その理由は適正か検討されたい。

また、特命随意契約によりやむを得ず1者のみから見積書を徴する場合、地方公共団体の契約は入札を原則としていることを踏まえ、競争性の高い契約方法への移行について、該当する全ての課において検証されたい。

## (4) 30万円以上の委託料以外（需用費、役務費、使用料及び賃借料、工事請負費、備品購入費）の契約執行状況について

## 【福祉課】

契約額は6件706万2,000円で、主なものは、クラウド版生活保護システム利用料389万4,000円、障害者総合支援システムソフトウェアレンタル料105万6,000円、その他4件211万2,000万円である。

契約件数6件は、いずれも特命随意契約によるものである。

## 【子育て支援課】

契約額は8件484万5,720円で、主なものは、きぬ保育園物置改築工事99万円、クラウド児童扶養手当システム使用料79万2,000円、その他6件306万3,720円である。

契約件数8件の内訳は、随意契約1件、特命随意契約7件である。

## 【保険年金課】

### <一般会計>

契約額は3件101万6,400円で、主なものは、医療福祉システムソフト使用料101万6,400円、その他2件は単価契約によるものである。

契約件数3件は、いずれも特命随意契約によるものである。

### <国民健康保険特別会計>

契約額は5件1465万円で、主なものは、療養諸費審査支払手数料1,195万5,000円、レセプト二次点検手数料134万4,000円、その他3件135万1,000円である。

契約件数5件の内訳は、いずれも特命随意契約によるものである。

### <後期高齢者医療特別会計>

契約額は1件77万8,800円で、後期高齢者医療システムソフト使用料である。

契約件数1件は、特命随意契約によるものである。

## 【長寿支援課】

### <一般会計>

契約額は3件200万2,000円で、福祉センター諸工事121万円、介護保険システムソフトレンタル料31万6,800円、避難行動要支援者名簿システム保守料47万5,200円である。

契約件数3件の内訳は、随意契約1件、特命随意契約2件である。

### <介護保険特別会計>

契約額は3件181万8,960円、介護保険システムソフトレンタル料95万400円、介護事業所台帳管理システム使用料33万円、下妻地方広域介護認定審査会ペーパーレス会議システム使用料53万8,560円、その他1件は単価契約である。

契約件数4件の内訳は、入札1件、特命随意契約3件である。

## 【健康づくり課】

契約額は2件126万7,200円で、健康管理システムソフトレンタル料60万7,200円、しもつま元気ポイント事業システムソフト使用料66万円である。

契約件数2件は、いずれも特命随意契約によるものである。

## 〔意見〕

委託料以外の契約に関しても、委託料と同様に、公正・公平性、透明性、競争性、経済性の確保を図る観点から、随意契約による場合、原則2者以上から見積書を徴し、その理由は適正か検討されたい。

また、特命随意契約によりやむを得ず1者のみから見積書を徴する場合、地方公共団体の契約は入札を原則としていることを踏まえ、競争性の高い契約方法への移行について、該当する全ての課において検証されたい。

さらに、契約の変更に当たっては、安易な契約変更となることのないよう、十分な事前調査に努められたい。

## (5) 負担金補助及び交付金について

### 【福祉課】

負担金補助及び交付金の執行額は、20件4,595万144円で、主なものは、下妻市社会福祉協議会補助金3,136万円、下妻市民生委員児童委員協議会補助金637万2,000円、その他18件821万8,144円である。

### 【子育て支援課】

負担金補助及び交付金の執行額は、24件1,486万8,082円で、主なものは、出産育児応援給付金660万円、多子世帯保育料軽減事業費補助金697万1,710円、その他22件129万6,372円である。

### 【保険年金課】

#### <一般会計>

負担金補助及び交付金の執行額は、2件3億3,537万6,000円で、広域連合療養給付費負担金3億1,740万円、広域連合共通経費負担金1,797万6,000円である。

#### <国民健康保険特別会計>

負担金補助及び交付金の執行額は、18件23億4,987万5,589円で、主なものは、療養給付費保険者負担金14億6,691万6,263円、医療給付費分納付金3億9,488万1,487円、その他16件4億8,807万7,839円である。

#### <後期高齢者医療特別会計>

負担金補助及び交付金の執行額は1件2億6,271万1,570円である。

### 【長寿支援課】

#### <一般会計>

負担金補助及び交付金の執行額は、8件2,610万3,900円で、主なものは、下妻地方広域シルバー人材センター補助金1,280万円、利根老人ホーム運営負担金1,239万1,000円、その他6件91万2,900円である。

#### <介護保険特別会計>

負担金補助及び交付金の執行額は、22件20億9,146万8,036円で、主なものは、施設介護サービス給付費8億5,188万1,902円、居宅介護サービス給付費6億3,076万141円、その他20件6億882万5,993円である。

### 【健康づくり課】

負担金補助及び交付金の執行額は、6件185万9,100円で、主なものは、下妻市献血推進協議会補助金38万円、脳検診補助金64万3,900円、その他4件83万5,200円である。

### 〔意見〕

負担金補助及び交付金に関し、補助の効果が確認され、算出が合理的に行われているか検証されたい。

また、公益性を欠く事業及び団体に対して補助金の交付がされていないかについて、監査対象の全ての課において再度確認を徹底されたい。

## (6) 団体の会計処理について

### 【福祉課】

福祉課所管で会計処理している団体は、負担金補助及び交付金の「下妻人権擁護委員協議会下妻部会」、「下妻市地域改善対策協議会」、「下妻市心身障害児者福祉推進協議会」の3団体でその会計諸帳簿、証拠書類は正確に処理されていると認める。

### 【長寿支援課】

長寿支援課所管で会計処理している団体は、委託料の「下妻市敬老福祉大会」、「下妻市戦没者追悼式実行委員会」、負担金補助及び交付金の「下妻市老人クラブ連合会」の3団体でその会計諸帳簿、証拠書類は正確に処理されていると認める。

### 【健康づくり課】

健康づくり課所管で会計処理している団体は、負担金補助及び交付金の「下妻市母子保健推進員協議会」、「下妻市食生活改善推進協議会」、負担金補助及び交付金の「下妻市献血推進協議会」の3団体でその会計諸帳簿、証拠書類は正確に処理されていると認める。

### 〔意見〕

団体の会計処理に関し該当がある福祉課、長寿支援課及び健康づくり課は、団体口座の通帳及び印鑑を鍵のかかる場所に保管するとともに、複数の職員で管理を徹底し、定期的に支払伝票と通帳の残高を照合するなど、引き続き適正な管理を励行されたい。

また、市が団体事務を行う必要性を今後も十分検討の上、適切に対処されたい。

## (7) まとめ

今回の定期監査において、上記以外指導すべき事項は見当たらなかった。なお、軽微な事項については、その都度口頭により指導を行った。

社会情勢が市の財政運営に与える影響が大きい状況下において、歳入確保に向けた展望は予断を許さない状況であり、歳出についても多額の費用が必要となることから厳しい財政状況が続くことが予想される。

市税等の自主財源の積極的な確保に努めるとともに、経費の節減合理化や補助金支出の見直しを図り、適正で計画的かつ効率的な予算執行を期待するものである。

今後も持続可能な行政運営のために、限られた予算の範囲内で、最大限の効果を得るための施策を常に模索し、各課が一体となって引き続き努力されるよう望むものである。